

令和8年度 江戸川区立臨海小学校 人権教育年間指導計画（第1学年）

年間指導計画作成のための留意点（東京都教育委員会発行『『人権教育プログラム（学校教育編）』p14 人権教育の年間指導計画（例）』を必ず参照し作成すること）

- 教科等の目標や内容を踏まえ、その単元や題材全体に関わる人権教育の視点を明確にした上で、指導計画に位置付ける。
- 普遍的な視点からの取組と個別的な視点からの取組を指導計画に位置付ける。
- 各教科・読書科、特別の教科 道徳、総合的な学習の時間、特別活動等における内容について、**個別的な視点からの取組を中心に**関連を明確にする。
- 児童・生徒が主体的に学習活動に参加し、互いに協力し合って学習に取り組めるよう、協力的、参加的、体験的な学習を位置付ける。

	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学級経営	学級目標に人権教育のねらいを位置づける。		教師が児童のよい行いを紹介し、児童の意識を高めていく。			児童相互の関係を把握することに力を入れる。 児童相互で友達のよい行いを紹介し合えるよう、目を向けさせていく。			互いの大切さを認めることを中心とした指導をする。		
各教科・ 読書科	○合科的指導 国語・生活科・音楽科・図画工作科・体育科・学級活動 「みんなとたのしく＜国＞」「みんなであそぼう＜生＞」授業を通して、学習した内容を習得するとともに、学校に親しみを感じ、友だちとのかかわりを深める。 ○読書指導 ＝読み聞かせを聞く＜通年＞ 「もうすぐ2年生」＜生＞ ○生活科フェスティバル＜生＞（2年生・かもめ学級との交流） 1年間の出来事を振り返り、自らの成長に気づく。					☆各教科の学習において、呼名、児童の発言、掲示等で人権侵害が起きないように十分配慮した指導を行う。 ☆児童を肯定的に認め、よさを伸ばす指導を行う。互いのよさを認め合う場を設定する。					
特別の教科 道徳	礼儀 いつもきちんとあいさつをする。 思いやり・親切 友だちと仲良くし、助け合う。 生命尊重 植物を大切にし、生命として尊重する					尊敬・感謝 高齢者に尊敬の気持ちを持つ。 勇気 よいと思ったことを遠慮しないで行う事ができる。 * 各教材を扱っていく中で人権教育課題と関連させて指導していく。					
総合的な 学習の 時間	たてわり（異学年との交流）										
特別活動	1年生を迎える会	2年生との交流			全校遠足			6年生を送る会			
その他	入学式	運動会				展覧会	展覧会				

「 」＝個別的な視点からの取組（末尾の「 」内は人権課題）
＝関連的な指導
＝多様性を理解し、尊重し合う態度を育成することを重点とした指導。

令和8年度 江戸川区立臨海小学校 人権教育年間指導計画（第2学年）

年間指導計画作成のための留意点（東京都教育委員会発行『『人権教育プログラム（学校教育編）』p14 人権教育の年間指導計画（例）』を必ず参照し作成すること）

- 教科等の目標や内容を踏まえ、その単元や題材全体に関わる人権教育の視点を明確にした上で、指導計画に位置付ける。
- 普遍的な視点からの取組と個別的な視点からの取組を指導計画に位置付ける。
- 各教科・読書科、特別の教科 道徳、総合的な学習の時間、特別活動等における内容について、**個別的な視点からの取組を中心に**関連を明確にする。
- 児童・生徒が主体的に学習活動に参加し、互いに協力し合って学習に取り組めるよう、協力的、参加的、体験的な学習を位置付ける。

	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
学級経営	・自分の大切さを認めることを中心にした指導。 ・教師と児童との信頼関係を築く。児童のよい行いを紹介しあう。				・他の人の大切さを認めることを中心に指導 ・教師と児童との信頼関係を築く。児童のよい行いを紹介しあう。				・互いの大切さを認めることを中心とした指導 ・教師と児童との信頼関係を築く。児童のよい行いを紹介しあう。			
各教科 ・ 読書科	学校探検（生）	おいしくそだてわたしのやさい（生） どきどきわくわくまちたんけん（生） 生きものなかよし大作せん（生）			きつねのお きやくさま （国）		さけが大 きくなるま で（国）		フェスティ バル（生）	あしたへジャンプ（生）		
特別の教科 道徳	礼儀 すすんで挨拶をすることができるようになる。 尊敬・感謝 感謝の念について改めて考えたりすることができるようになる。 思いやり・親切 身近にいる人に温かい心で接することの大切さについて考え、実践する。 勇気 よいと思ったことを遠慮しないで行う事ができる。 生命尊重 生きることのすばらしさを知り、生命を大切にすることができるようになる。 ＊ <u>各教材を扱っていく中で人権教育課題と関連させて指導していく。</u>											
総合的な 学習の 時間	たてわり（異学年との交流）											
特別活動	1年生を 迎える会					全校遠足						6年生を送る会
その他	入学式	運動会				展覧会	展覧会					

「 」＝個別的な視点からの取組（末尾の「 」内は人権課題）
↔＝関連的な指導
 ＝多様性を理解し、尊重し合う態度を育成することを重点とした指導。

令和8年度 江戸川区立臨海小学校 人権教育年間指導計画（第3学年）

年間指導計画作成のための留意点（東京都教育委員会発行『『人権教育プログラム（学校教育編）』p14 人権教育の年間指導計画（例）』を必ず参照し作成すること）

- 教科等の目標や内容を踏まえ、その単元や題材全体に関わる人権教育の視点を明確にした上で、指導計画に位置付ける。
- 普遍的な視点からの取組と個別的な視点からの取組を指導計画に位置付ける。
- 各教科・読書科、特別の教科 道徳、総合的な学習の時間、特別活動等における内容について、**個別的な視点からの取組を中心に**関連を明確にする。
- 児童・生徒が主体的に学習活動に参加し、互いに協力し合って学習に取り組めるよう、協力的、参加的、体験的な学習を位置付ける。

	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学級経営	・自分の大切さを認めることを中心にした指導。 ・教師と児童との信頼関係を築く。児童のよい行いを紹介しあう。				・他の人の大切さを認めることを中心に指導 ・教師と児童との信頼関係を築く。児童のよい行いを紹介しあう。				・互いの大切さを認めることを中心とした指導 ・教師と児童との信頼関係を築く。児童のよい行いを紹介しあう。		
各教科 ・ 読書科	理科【命の大切さ】 「こん虫をそだてよう」				国語【心の動き】 「わすれられないおくりもの」		社会【人との関わり】 「はたらく人とわたしたちの暮らし」		社会【人とのつながり】 「昔調べ」		国語【心の通い合い】 「おにたのぼうし」
特別の教科 道徳	礼儀 誰に対しても真心をもった態度で接する。 尊敬・感謝 生活を支えてくれている人々に気づき、尊敬と感謝の気持ちをもって接することができるようになる。 思いやり・親切 困っている人に温かい心で接する。 生命尊重 生命あるものを大切にする。 勇気 目標に向かって主体的に強い意志をもってやり遂げることができるようになる。 * <u>各教材を扱っていく中で人権教育課題と関連させて指導していく。</u>										
総合的な 学習の 時間	たてわり（異学年との交流）										
特別活動	1年生を迎える会	臨海公園について調べよう				全校遠足		6年生を送る会			
	かもめ学級との交流						和楽苑との交流				
その他	入学式	運動会				展覧会	展覧会				

「 」＝個別的な視点からの取組（末尾の「 」内は人権課題）
↔＝関連的な指導
 ＝多様性を理解し、尊重し合う態度を育成することを重点とした指導。

令和8年度 江戸川区立臨海小学校 人権教育年間指導計画（第4学年）

年間指導計画作成のための留意点（東京都教育委員会発行『『人権教育プログラム（学校教育編）』p14 人権教育の年間指導計画（例）』を必ず参照し作成すること）

- 教科等の目標や内容を踏まえ、その単元や題材全体に関わる人権教育の視点を明確にした上で、指導計画に位置付ける。
- 普遍的な視点からの取組と個別的な視点からの取組を指導計画に位置付ける。
- 各教科・読書科、特別の教科 道徳、総合的な学習の時間、特別活動等における内容について、**個別的な視点からの取組を中心に**関連を明確にする。
- 児童・生徒が主体的に学習活動に参加し、互いに協力し合って学習に取り組めるよう、協力的、参加的、体験的な学習を位置付ける。

	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学級経営	・自分の大切さを認めることを中心にした指導。 ・教師と児童との信頼関係を築く。児童のよい行いを紹介しあう。				・他の人の大切さを認めることを中心に指導 ・教師と児童との信頼関係を築く。児童のよい行いを紹介しあう。				・互いの大切さを認めることを中心とした指導 ・教師と児童との信頼関係を築く。児童のよい行いを紹介しあう。		
各教科 ・ 読書科	理科【命の大切さ】 「こん虫をそだてよう」				国語【心の動き】 「わすれられないおくりもの」		社会【人との関わり】 「はたらく人とわたしたちのくらし」		社会【人とのつながり】 「昔調べ」		国語【心の通い合い】 「おにたのぼうし」
特別の教科 道徳	礼儀 礼儀の大切さを知り、誰に対しても真心をもって接する。 尊敬・感謝 尊敬と感謝の気持ちをもって接する。 思いやり・親切 思いやりの気持ちを相手に向けることのよさに気づき、すすんで親切にする。 勇気 目標に向かってやり抜くことのよさについて考え、ねばり強く取り組む。 生命尊重 動物の命について考え、大切にすることができるようになる。 * <u>各教材を扱っていく中で人権教育課題と関連させて指導していく。</u>										
総合的な 学習の 時間	たてわり（異学年との交流）										
特別活動	1年生を迎える会					全校遠足					6年生を送る会
	かもめ学級との交流										
その他	入学式	運動会				展覧会	展覧会				

「 」＝個別的な視点からの取組（末尾の「 」内は人権課題）
↔＝関連的な指導
 ＝多様性を理解し、尊重し合う態度を育成することを重点とした指導。

令和8年度 江戸川区立臨海小学校 人権教育年間指導計画（第5学年）

年間指導計画作成のための留意点（東京都教育委員会発行『『人権教育プログラム（学校教育編）』p14 人権教育の年間指導計画（例）』を必ず参照し作成すること）

- 教科等の目標や内容を踏まえ、その単元や題材全体に関わる人権教育の視点を明確にした上で、指導計画に位置付ける。
- 普遍的な視点からの取組と個別的な視点からの取組を指導計画に位置付ける。
- 各教科・読書科、特別の教科 道徳、総合的な学習の時間、特別活動等における内容について、**個別的な視点からの取組を中心に**関連を明確にする。
- 児童・生徒が主体的に学習活動に参加し、互いに協力し合って学習に取り組めるよう、協力的、参加的、体験的な学習を位置付ける。

	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学級経営	・学級目標に人権教育のねらいを位置づける。 ・児童相互の関係を把握する。				・他の人の大切さを認めることを中心にした指導 ・自分の大切さを認めることを中心にした指導				・互いの大切さを認めることを中心とした指導 ・自分の大切さを認めることを中心にした指導		
各教科 ・ 読書科	年間を通じた読書指導 「女性」「子ども」「外国人」「高齢者」「障害者」などの人権課題と関連づけて指導する。										
	家庭科 みつめよう家庭生活			理科 生命のつながり		国語 大造じいさんとガン			保健 心の健康		国語 みすず探しの旅
特別の教科 道徳	尊敬・感謝 ：高齢者を敬愛し、尊敬の心を持つ。 公正公平・正義 ：誰に対しても差別することや偏見をもつことなく公正、公平にし、正義の実現に努める。 国際理解 ：外国の人々や文化を大切にする心もち、日本人としての自覚を持って世界の人々との親善に努める。 親切 ：誰に対しても思いやりの心もち、相手の立場に立って親切にする。 生命尊重 ：生命がかけがえのないものであることを知り、自他の生命を尊重する。 ※ 各教材を扱っていく中で人権教育課題と関連させて指導していく。										
総合的な 学習の 時間	たてわり（異学年との交流）										
特別活動	1年生を 迎える会	ニュースキャッチ			世界の国に目を向けよう			6年生を送る会			
					全校遠足	かもめ学級との交流		ウィンタースクール			
その他	入学式	運動会				展覧会	展覧会				

「 」＝個別的な視点からの取組（末尾の「 」内は人権課題）
＝関連的な指導
＝多様性を理解し、尊重し合う態度を育成することを重点とした指導。

令和8年度 江戸川区立臨海小学校 人権教育年間指導計画（第6学年）

年間指導計画作成のための留意点（東京都教育委員会発行『『人権教育プログラム（学校教育編）』p14 人権教育の年間指導計画（例）』を必ず参照し作成すること）

- 教科等の目標や内容を踏まえ、その単元や題材全体に関わる人権教育の視点を明確にした上で、指導計画に位置付ける。
- 普遍的な視点からの取組と個別的な視点からの取組を指導計画に位置付ける。
- 各教科・読書科、特別の教科 道徳、総合的な学習の時間、特別活動等における内容について、**個別的な視点からの取組を中心に**関連を明確にする。
- 児童・生徒が主体的に学習活動に参加し、互いに協力し合って学習に取り組めるよう、協力的、参加的、体験的な学習を位置付ける。

	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学級経営	・学級目標に人権教育のねらいを位置づける。		・教師が児童のよい行いを全体で話す。また、教師が児童のよき手本になるように率先して行動する。		・男女の互いの違いとよさについて考えさせ、お互いのよさを認め合うことの大切さを指導する。						
各教科 ・ 読書科	年間を通じた読書指導 「女性」「子ども」「外国人」「高齢者」「障害者」などの人権課題と関連づけて指導する。										
	社会 わたしたちの生活と政治		社会 世界の中の日本		保健 病気の予防 (HIV 等)		社会 世界に歩み出した日本		家庭科 伝えようわたしの気持ち		
									社会 長く続いた戦争と私たちの暮らし		
特別の教科 道徳	尊敬・感謝：高齢者を敬愛し、尊敬の心を持つ。 公正公平・正義：誰に対しても差別することや偏見を持つことなく公正、公平にし、正義の実現に努める。 国際理解：外国の人々や文化を大切にすることを持ち、日本人としての自覚を持って世界の人々との親善に努める。 生命尊重：生命がかけがえのないものであることを知り、自他の生命を尊重する。 ※ 各教材を扱っていく中で人権教育課題と関連させて指導していく。										
総合的な 学習の 時間	たてわり（異学年との交流）										
特別活動	1年生を迎える会						日光				6年生を送る会
その他	入学式	運動会				展覧会	展覧会				卒業式

「 」＝個別的な視点からの取組（末尾の「 」内は人権課題）↔＝関連的な指導 ＝多様性を理解し、尊重し合う態度を育成することを重点とした指導。